

文部科学大臣杯争奪 第41回全国高等学校ゴルフ選手権春季大会中部地区予選 兼 第43回中部高等学校ゴルフ選手権春季大会

開催日	2021年 3月11日(木)・12日(金)
開催コース	CRC 三重フェニックスゴルフコース
主催	中部高等学校ゴルフ連盟
後援	中部ゴルフ連盟、三重県ゴルフ連盟、スポーツニッポン新聞社
協賛	ブリヂストンスポーツ株式会社、住友ゴム工業(株)

この大会はR&A・USGA発行のゴルフ規則(2019年1月施行)及び日本高等学校・中学校ゴルフ連盟競技規則と、この競技のローカルルールを適用する。

これらの追加・変更については各競技に適用される競技規定やプレーヤーへの注意事項を確認のこと。

別途規定されている場合、または適用規定が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(2罰打)

ローカルルール

- アウトオブバウンズ(規則18)
 - アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線及び白線のコース側の線によって定められる。
 - アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。
- ペナルティーエリア(規則17)

杭と線が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
- 異常なコース状態・動かさない障害物(規則16)
 - 修理地

修理地は青杭を立て、白線をもってその境界を標示する。
 - 動かさない障害物
 - 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
人工の素材で作られ、カート道路に沿って設置されている排水路はジェネラルエリアの動かさない障害物として扱われ、そのカート道路の一部である。プレーヤーは規則16.1bに基づいて罰なしに救済を受けることができる。
 - 動かさない障害物と定義づけられている区域に近接した修理地は、その障害物の一部とみなす。
- 特定の用具の使用制限

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

 - 適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1を適用する。
 - 溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2を適用する。
 - 適合球リスト・ローカルルールひな型G-3を適用する。
- 険悪な気象状況によるプレーの中断(規則5.7)

次の信号がプレーの中断と再開に使われる：

即時中断 — 1回の長いサイレン
プレーの再開 — 3回の連続する短いサイレン

注意：危険な状況の為にプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。
- 移動

ラウンド中、プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。

●ストロークと距離の罰に基づいてプレーする、あるいはプレーしたプレーヤーは動力付きの移動機器に乗車することが常に承認される。

ローカルルールの違反の罰：そのプレーヤーはこのローカルルールの違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。この違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。
- ホールとホールの間の練習禁止(規則5)
 - ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間、ローカルルールひな型1-1.2を適用し、規則5.2bは次の通り修正される：ラウンド前やラウンドとラウンドの間に、プレーヤーは競技コースで練習してはならない。規則5.2の違反の罰：規則5.2の罰則規定を参照。
例外：プレーヤーは競技日に練習用に用意されているコース内のすべての練習区域を練習の為に使うことができる。
 - 終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止するローカルルールひな型1-2を適用し、規則5.5bは次の通り修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

8. 後方線上の救済を受けて、救済エリアの外からプレーした 球 E 12
 後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則（規則16. 1c(2), 17. 1d(2), 19. 2b, 19. 3b). が要求する救済エリア内にドロップしたが、その救済エリアの外に止まった球をプレーした場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた個所から1クラブングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。
 この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ適用する。
9. 規則 11. 1b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再びプレーしなければならないケースを制限する ローカルルールひな型 D-7
 規則 11. 1b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。
 ・ そのプレーヤー、
 ・ そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、または、
 ・ ルースインペディメントとして定められる動物(つまり、ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)。
 そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。
 このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことにに対する罰：規則 14. 7a に基づく一般の罰。
10. キャディー（共有）
 規則 10-3 a は次のように修正される。
 プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。ローカルルールひな型 H-1、1 を適用する。
11. スコアカードの提出
 プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。
12. 競技の終了時点
 競技委員長の成績発表をもって終了する。
13. 競技の成立
 本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議（再開、ホールの短縮など）するものとする。
14. 委員会の裁定
 委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときには、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 電動機能を有さない手引きカートは持ち込み、使用することができる。
3. 使用するティマークは男子 青マーク、女子 白マークとする。
4. プレー中は、JGA 発行のルールブック（2019年版以降）、ローカルルール、グリーンフォーク、目土袋、スコップを常に携帯すること。なお、必ず学校名・名前を明記しておくこと。
5. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
6. プレーの進行に留意し、先行組みとの間隔を不当にあげないように注意すること。
 プレーを不当に遅らせた場合は、ペナルティーを与えることがある。
7. コース内では緊急時以外は携帯電話の使用を禁止とする。（電源は必ず切っておくこと）
 ※緊急連絡先 大会本部090（8868）4619
8. 体調不良を少しでも感じたら、コース上のすべての人のために競技を棄権し、競技委員に申し出ること。
9. 競技委員・選手・報道 以外は クラブハウスおよび コースの 立入りを 禁止する。保護者等の立入りは、駐車場までとする。
10. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
11. 競技委員会は規則 1.2 および 20.2 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含め、エチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格を含め罰を科すことができる。
12. 大会当日の受付は、各組のスタート時間の30分前までに完了すること。受付はゴルフ場フロント付近で行う。
13. 大会のスタート表、大会結果は、中部高等学校ゴルフ連盟公式ホームページに掲載する。
14. プレー中はもとより、クラブハウス内においてもマナー・エチケットをよく守ること。
15. 競技中に発生した疫病や紛失、破損、その他の事故等に際し、主催、運営、後援、協力等の各団体は一切責任を負わない。

追 記

1. 9ホール終了後40分程度休息を入れます。昼食はレストランを使用すること。

競技委員長